

平成29年度 学校経営計画書 《学校創立116年めの布石》
「笠商1歩前へ・・・」・・・地域を創生するスーパー商業へ 岡山県立笠岡商業高等学校

○ 本校のミッション（使命、存在意義） 【教育目標・校訓】

社会の有能な形成者としての識見に長じた品位ある産業人を育成する

1 生徒に対するミッション

- 人格を磨き道義の高揚をはかる
- 責任を重んじ自主的精神を養う
- 学業に励み文化的創造力を養う
- 勤労を尊び専門的技能を磨く
- 心身を鍛え明朗闊達な精神を養う

2 地域社会に対するミッション

- 商業(ビジネス)教育をとおして地域社会・地域経済の中心的担い手となる有為な人材を育成する
- 商業(ビジネス)教育をとおして地域創生・地域活性化を実現する

校訓 誠実・健康・努力



○ 内外の環境分析

1 内部環境

- 学校全体が落ち着いた雰囲気、生徒は各自の進路目標を持ち、小論文学習や各種検定取得に積極的に取り組み、勉強と部活動の両面で頑張っている。
- 学校行事や生徒会活動に生徒が積極的に取り組んでいる。

2 外部環境

- 115年の歴史と伝統があり、地域、同窓会、保護者から本校教育に対する厚い信頼と大きな期待が寄せられている。自然に恵まれ、学習環境が整備されている。
- 井笠地区の少子化と、倉敷・岡山地区への流出、私立高校の台頭の影響が大きい。地元企業が少ない、販売や事務系の求人が少ない。県外(福山)が就職圏となっている。

○ ミッションの追求を通して実現しようとする本校のビジョン（将来像、目指す姿）

1 目指す学校像

- 創立115年の歴史と伝統の継承と発展を図り、地域の期待と信頼に応え続ける学校
- 夢や志を育み、未来を拓く学力や能力、個々の可能性に挑戦させる学校
- 学習活動や行事・部活動を通じて社会人基礎力、生きる力、勤労観・職業観を育成する学校

2 育てる生徒像

- 基本的な生活習慣を確立し、目標に向かって主体的に取り組み、文武両道の実現をめざす生徒
- 将来の職業生活を見据え、多様な資格取得や新たな興味に挑戦する向上心を持った生徒
- 豊かな感性とたくましく生きる力を持ち、周囲から必要とされる生徒
- 創造力・解決力・多様性をそなえ、社会の変化に対応できる生徒
- 地域の様々な人とコミュニケーションをとり、地域貢献ができる生徒

○ 本年度の重点目標（学校経営目標）・・・スーパー商業高校を目指して「主体的・組織的」な取り組み

「学力向上と資格取得・部活動活性化・進路実現・グローバル人材育成と地域創生」

1 主体的・自発的な活動の促進

- ① 学力向上と定着⇒主体的、対話的で深い学び
- ② 高度資格取得⇒家庭学習習慣と自学自習の確立
- ③ 学校行事、特別活動、異文化理解⇒自主自立精神の涵養

2 組織的な取り組みの促進

- ① 部活動活性化⇒毎週水曜日を「部活動の日」
- ② 進路実現⇒「入れるところ」から「入りたいところ」へ・・・全教員での進路指導
- ③ 地域貢献⇒ボランティア活動参加や地域の観光資源開発・商品開発